# 

#### ☆☆ QOL の維持のために ☆☆

今、当たり前のように過ごしている「日常生活」。実は、筋肉に支えられています。

20 年後・30 年後も QOL(生活の質)を落とさず、今までと同じように過ごすには、日常動作を滞りなく行えること・自分のことは自分で行えること・行きたい場所へ自分で移動できることとも言えます。 そしてそれを実現するには「筋肉の維持」が必要です。

QOL (Quality Of Life: 生活の質) =よりよく生きる、その人らしい充実した生活を送る という意味。下記の3つの状態が、QOL に大きくかかわります。

① 心身の健康状態

② 生活機能・ADL (日常生活動作)能力

③心身の健康状態

## ☆☆ 「移動」に関わる筋肉 ☆☆



これらの筋肉は、立つ・歩く・座る・姿勢の維持に関わります。

筋肉は、使わないと衰えます。加齢の影響を受けやすいため、継続的なトレーニングが大切です。

#### ☆☆ ウォーキングがおすすめな訳 ☆☆

骨

筋肉・歩くだけで様々な筋肉の維持ができる!

健康・肥満解消・生活習慣病の予防につながる!

小肺・しっかりと呼吸をしながら運動するため、心肺機能が向上する!

日光に当たる・骨が刺激されることにより骨粗鬆症の予防につながる!

安全・ジョギングよりも膝や腰への負担が少なくケガをしにくい!

いますがある。
・始めるためのお金も設備も必要なく、すぐに・思い立った時に始められる!

※ ・気分転換・ストレス解消になる!

### ☆☆ 効果的な「ウォーキング」の方法 ☆☆



く引用・参考サイト>

e-ヘルスネット(厚生労働省)、健康長寿ネット(公益財団法人長寿科学振興財団)

出典)厚生労働科学研究循環器疾患等総合研究事業「糖尿病予防のための戦略研究」歩く時のポイント